

JFEシビル システム建築協力会総会 東北、北海道合同で開催

JFEシビル(社長・藤井善英氏)はこのほど、北海道函館市の函館国際ホテルで東北システム建築協力会と北海道システム建築協力会の14年度総会を開催した。総会後は北海道新幹線整備関連で同社が受注、施工中の新函館北斗駅前立体駐車場建設工事の現場見学会や懇親会を開き、情報交換を通じて親睦を深めた。

東北協力会 佐々木会長 「製品の強み生かし復興加速」

東北システム建築協 興事業の長期化が懸念
力会の総会では、冒頭、
佐々木一嘉会長(佐々 木組社長)が「被災地
に目を向けると、労務 遅れ、就業の場が確保
環境が厳しくなり、復 できない状況にあり、
地域経済が成り立つの
か危惧してい
る。現在、高
台移転が進め
られている
が、その後の
復興の加速化
を考えると、
労務が少ない



挨拶する佐々木会長

中でシステム建築の強
みを生かした展開が大
切になる」と挨拶。
続いて、JFEシビ
ルの古賀慎一郎取締役
が、第4次中期計画の
進捗状況や13年度シス
テム建築事業の売上・
収益等を報告しながら
「協力会の力がシステ
ム建築の力となる。会
員皆様から情報を出し

ていただき、共同営業
しながら受注に結び付
けていきたい」と述べ
た。

JFEスチールの永
尾秀司東北支社長は来
賓挨拶で「復興後に来
るだろう競争社会を勝
ち抜くには、個々の企
業の努力だけでなく、
情報を共有できる仲間
を作ることが必要」と
した上で「需要家のニ
ーズを捉えるには皆様
の協力なしにはできな
い。皆様にはJFEゲ
ループの横のつながり
を活用していただきな
がら、共栄できる関係
にしたい」と述べた。